

大阪経済記者クラブ会員各位

大学発スタートアップ事業展開支援プログラム「U-START UP KANSAI 2025」

**国内外50社の競争を勝ち抜き、
CES2026に出展するスタートアップが決定！**
Global Startup EXPO を機に来阪した多数の投資家等との交流も促進

【お問合せ】大阪商工会議所 産業部(倉骨、長田、土居)
TEL:06-6944-6300

大阪商工会議所が関西イノベーションイニシアティブとともに実施する、大学発スタートアップの創出や事業成長を支援するプログラム「U-START UP KANSAI 2025」において、書類審査を通過した11者のスタートアップ等によるピッチイベント（最終審査会）を9月19日にイノゲート大阪で実施し、米・ラスベガスで2026年1月に開催される世界最大のテクノロジー見本市「CES2026」への出展権等、副賞を授与するスタートアップを選定した。

<ピッチイベント（最終審査会） 副賞受賞者一覧>

グローバル・イノベーターズ賞（CES2026 出展権／ANA 航空券）
株式会社マテリアルゲート（広島県／広島大学）
単分子誘電体（POM）を用いた次世代不揮発性メモリ
ナレッジキャピタル賞（ナレッジサロン・コラボオフィス nx 1年間利用権）
AutoL Co., Ltd.（韓国／KAIST（韓国科学技術院））
既存製品の耐久性、価格問題を解決する LiDAR センサー
GROWTH INDUSTRY CONFERENCE 賞（GRIC2025 ブース出展／ピッチ登壇権）
株式会社ロータス・サーマル・ソリューション（大阪府／大阪大学）
冷却性能を高め環境負荷を低減するサーバシステム
京都リサーチパーク賞（ターンキーラボ健都 3ヶ月利用権）
株式会社 iXgene（東京都／慶應義塾大学）
悪性脳腫瘍に対する iPS 細胞を用いた遺伝子細胞治療製品
NEDO 賞（NEP 応募時の優遇措置／研修受講権）
NanoResonance（兵庫県／神戸大学）
従来と異なる「共鳴発色シリコンナノ粒子」を用いた塗料や化粧品
Lenovo 賞（Lenovo スタートアップセット（同社製 IT 機器）の提供）
株式会社 MEDEMIL（東京都／東京医科大学）
眼球運動データの AI 解析による運転リスクの可視化
日本弁理士会 関西会賞（知財を守り、活用するコンサルティングの利用権）
株式会社ベホマル（滋賀県／立命館大学）
独自のバイオマス CO2 吸収材を添加したプラスチック製品開発

■ 5 回目の開催で初！海外スタートアップも参加！

その中でピッチを勝ち抜いた 1 者が CES へ

- 同プログラムは、大学発の研究シーズを活用するスタートアップや、大学教員、学生等からのエントリーを受け付け、事業拡大の足掛かりとなる副賞を提供するピッチイベントや、事業会社、支援機関等とのビジネスマッチングを通じて、事業成長を後押しするもの。
- 9月19日に開催したピッチイベント「オープンピッチ」では、国内外から集まった50件のエントリーを勝ち抜いた11者のスタートアップ等がプレゼンテーションを行い、米・ラスベガスで開催されるテクノロジー見本市「CES」への出展権を、株式会社マテリアルゲートが獲得するなど、複数のスタートアップが副賞を獲得した。

■大阪・関西万博「Global Startup EXPO 2025」を契機に金融機関、VC も多数来場 事業連携、資金調達による事業成長を支援

- オープンピッチは、2025年大阪・関西万博「Global Startup EXPO 2025 (GSE)」の公式サイドイベントとして開催。GSE を契機に来阪した投資家やベンチャーキャピタルが多く来場し、スタートアップ等の発表に耳を傾け、イベント後に名刺交換を行う姿が見られた。
- スタートアップ連携に関心を持つ大阪・関西の大企業で構成する「共創パートナー」19社をはじめ、200名以上の企業関係者も参加。スタートアップ、金融・支援機関、事業会社が集い、新たな共創の機会を創出する機会となった。
- 大阪商工会議所は、本プログラムを継続的に実施することで、関西の強みである大学発シーズの事業化やディープテックスタートアップの発展を支えるとともに、全国のスタートアップが共創の機会を求めて集まるエコシステムの構築を目指す。



<オープンピッチ 実施概要>

- 日 時：2025年9月19日（金）13：00～17：00
- 場 所：イノゲート大阪 18F
- 主 催：大阪商工会議所、関西イノベーションイニシアティブ（KSII）
- 共 催：京都商工会議所、神戸商工会議所、都心型オープンイノベーション拠点「Xport」
- 協 賛：全日本空輸株式会社、京都リサーチパーク株式会社、レノボ・ジャパン合同会社
COMPASS OFFICES JAPAN 株式会社、JR 西日本ステーションシティ株式会社
- 特別協力：一般社団法人ナレッジキャピタル
- 協 力：株式会社池田泉州銀行、株式会社関西みらい銀行、関西・共創の森
一般社団法人日本スタートアップ支援協会
- 後 援：大阪・京都・ひょうご神戸コンソーシアム、近畿経済産業局、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構、公益社団法人 2025 年日本国際博覧会協会、公益財団法人大阪産業局、日本弁理士会 関西会
- 共創パートナー：株式会社新井組、伊藤忠商事株式会社、株式会社エスユーエス、大阪ガス株式会社、京セラ株式会社、株式会社島津製作所、住友生命保険相互会社、大日本印刷株式会社、大和ハウス工業株式会社、TOA 株式会社、西日本旅客鉄道株式会社、パナソニックホールディングス株式会社、バンドー化学株式会社、丸紅株式会社、三井住友海上火災保険株式会社、株式会社村田製作所、株式会社桃谷順天館、ヤンマーホールディングス株式会社、株式会社ラウンドワンジャパン
- 登壇者：株式会社 iXgene（東京都）、株式会社ウィズレイ（岡山県）、株式会社ベホマル（滋賀県）、AutoL Co., Ltd.（韓国）、株式会社 TearExo（兵庫県）、NanoResonance（兵庫県）、NODAS 株式会社（京都府）、株式会社 fcuro（大阪府）、株式会社マテリアルゲート（広島県）、株式会社 MEDEMIL（東京都）、株式会社ロータス・サーマル・ソリューション（大阪府）

以 上